

令和 6 年度公立中学校における英語教育実施状況調査

※調査基準日は、指定がない場合、令和 6 年12月 1 日現在としてお答えください。

※本調査は、公立中学校、義務教育学校の後期課程及び中等教育学校の前期課程を対象とします。

※特別支援学校及び特別支援学級は対象外とします。

※夜間学級は対象外とします。

※分校がある場合は、本校と分校をまとめて1 校とします。

1. 調査対象学校数

(単位：校)

学校数
9,130

2. 生徒の英語力に関すること

2-(1) 以下に該当する生徒数を記入してください。

※「英語能力に関する外部試験」の結果が「CEFR A1レベル相当（英検 3 級など）以上」に当たるか否かについては、各試験団体のウェブサイトなどを参考にして判断してください。

※「CEFR A1レベル相当以上の英語力を有すると思われる生徒数」とは、実際に外部検定試験の級、スコア等は取得していないが、それに相当する英語力を有していると英語担当教師が判断する生徒の人数を指します。

【判断方法の例】

- ・2技能又は3技能を測る試験におけるスコア
- ・公式な記録としては認定されない試験のスコア（例：英検IBAなど）
- ・CAN-DOリストに基づく自校でのパフォーマンステストの結果
- ・MEXCBT（文部科学省CBTシステム）に搭載しているCBT問題の解答状況
（参考：https://www.mext.go.jp/content/20240509-mxt_kyoiku01-100000662_1.pdf）
- ・AIツール等による英語力の判定結果
- 等

(単位：人)

	第 3 学年に所属 している生徒数 (ア)	(ア) のうち、英語能力に 関する外部試験を受験した ことがある生徒数 (イ)	(イ) のうち、CEFR A1レ ベル相当以上を取得してい る生徒数 (ウ)	(ア) のうち、CEFR A1レ ベル相当以上の英語力を 有すると思われる生徒数 [(ウ) 以外] (エ)
人数	965,678	441,180	268,914	236,648

2-(2) 上記 (エ) について、A1レベル相当以上を有するかどうかを判断する際に活用した根拠として、当てはまるものに○を付けてください。

(複数選択可)

※上記 (エ) について、0人と判断した場合であっても、その根拠として当てはまるものがあれば○を付けてください。

(単位：校)

	回答
2技能又は3技能を測る試験における スコア	4,688
公式な記録としては認定されない試 験のスコア（例：英検IBAなど）	3,748
CAN-DOリストに基づく自校での パフォーマンステストの結果	4,767
MEXCBTに搭載しているCBT問題の 解答状況	176
AIツール等による英語力の判定結果	164
その他	1,234

3. 英語担当教師の英語力に関すること

3-(1) 英語担当教師の英語力の状況

調査基準日時点において中学校に所属する英語担当教師数及び英語担当教師のうち、英語能力に関する外部試験を受験してCEFR B2レベル相当以上を取得している教師数を回答してください。

※「英語担当教師」とは、調査基準日時点において中学校に所属し、外国語（英語）の免許状（免許状の種類は問わない）を所有し、かつ英語の授業を担当している者です（ただし、臨時的任用の者及び非常勤講師は除く）。なお、管理職や再任用教員であっても、上記に当てはまる場合は対象になります。

※「英語能力に関する外部試験」の結果が「CEFR B2レベル相当（英検準 1 級など）以上」に当たるか否かについては、各試験団体のウェブサイトなどを参考にして判断してください。

（単位：人）

	英語担当教師数	英語担当教師のうち、 CEFR B2レベル相当以上 を取得している教師数
人数	28,982	13,395

4. 英語の授業等におけるICT機器の活用状況（令和 6 年度）

4-(1) 英語の授業における以下に示すICT機器の活用状況について、当てはまるものに○を付けてください。

（単位：校）

	75%以上の授業 で実施した（す る）	50%以上75%未 満の授業で実施 した（する）	25%以上50% 未満の授業で実 施した（する）	1%以上25%未 満の授業で実施 した（する）	実施していない
学習者用デジタル教科書の活用	3,753	1,763	1,641	1,553	420
デジタルドリルや動画等のコンテンツの 活用 ※学習者用デジタル教科書は含まな い	2,074	2,414	2,569	1,680	393
1人1台端末等を用いた発表や話すこ とにおけるやり取り	1,127	2,068	3,201	2,402	332
発話や発音などの録音・録画	498	1,195	2,718	3,560	1,159
キーボード入力等で書くこと	1,115	1,773	2,863	2,779	600
電子メールやSNS、チャットを用いたや り取り	65	132	481	1,721	6,731

4-(2) 英語の授業における以下に示すICT機器の活用状況について、当てはまるものに○を付けてください。

（単位：校）

	週 1 回以上行っ た（行う）	月 1 回以上行っ た（行う）	半年に 1 回以上 行った（行う）	年 1 回以上行っ た（行う）	実施していない
遠隔地の生徒等と英語で話す交流	13	43	289	988	7,797
遠隔地の教師やALT等とチーム・ ティーチングを行う授業	266	245	240	635	7,744
遠隔地の英語に堪能な人との個別 会話	11	71	301	557	8,190

4-(3) 家庭学習の課題（宿題）として、生徒にPC・タブレットなどのICT機器を使用して、英語の学習をどの程度行わせていますか。当てはまるものに○を付けてください。

(単位：校)

週 3 回以上	週 1 回程度	半月に 1 回程度	月 1 回程度	月 1 回未満	全く行わせていない
560	1,584	1,145	1,884	2,016	1,941

(いずれかの程度で行わせていると回答した学校のみ) 具体的にどのような学習を行わせていますか。(自由記述)

< 回答のあった主な取組事例 >

・リピーティングやシャドーイングなど、デジタル教科書を活用して音読練習を実施し、録音して提出

・スピーチ・プレゼンテーションに活用するスライドの作成

・アンケート機能を用いて課題を出題し、定着率を測るとともに、間違いが多い問題を再度出題

・授業で行う自由進度学習の学習調整

4-(4) 英語の家庭学習の課題（宿題） における以下に示すICT機器の活用状況について、当てはまるものに○を付けてください。

(単位：校)

	週 3 回以上	週 1 回程度	半月に 1 回程度	月 1 回程度	月 1 回未満	全く行わせていない
学習者用デジタル教科書の活用	608	1,160	675	1,219	1,912	1,615
デジタルドリルや動画等のコンテンツの活用 ※学習者用デジタル教科書は含まない	371	1,051	790	1,340	1,989	1,648
1人1台端末等を用いた発表や話すことにおけるやり取り	109	366	652	1,346	2,333	2,383
発話や発音などの録音・録画	89	342	610	1,232	2,559	2,357
キーボード入力等で書くこと	254	743	834	1,518	2,262	1,578
電子メールやSNS、チャットを用いたやり取り	24	48	77	149	694	6,197

4-(5) 上記の家庭学習の課題（宿題）を実施した際、学校では、生徒が行った家庭学習の課題（宿題）について、その後の教員の指導改善や生徒の学習改善に生かしましたか。当てはまるものに○を付けてください。

(単位：校)

当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない
1,509	4,367	1,011	302